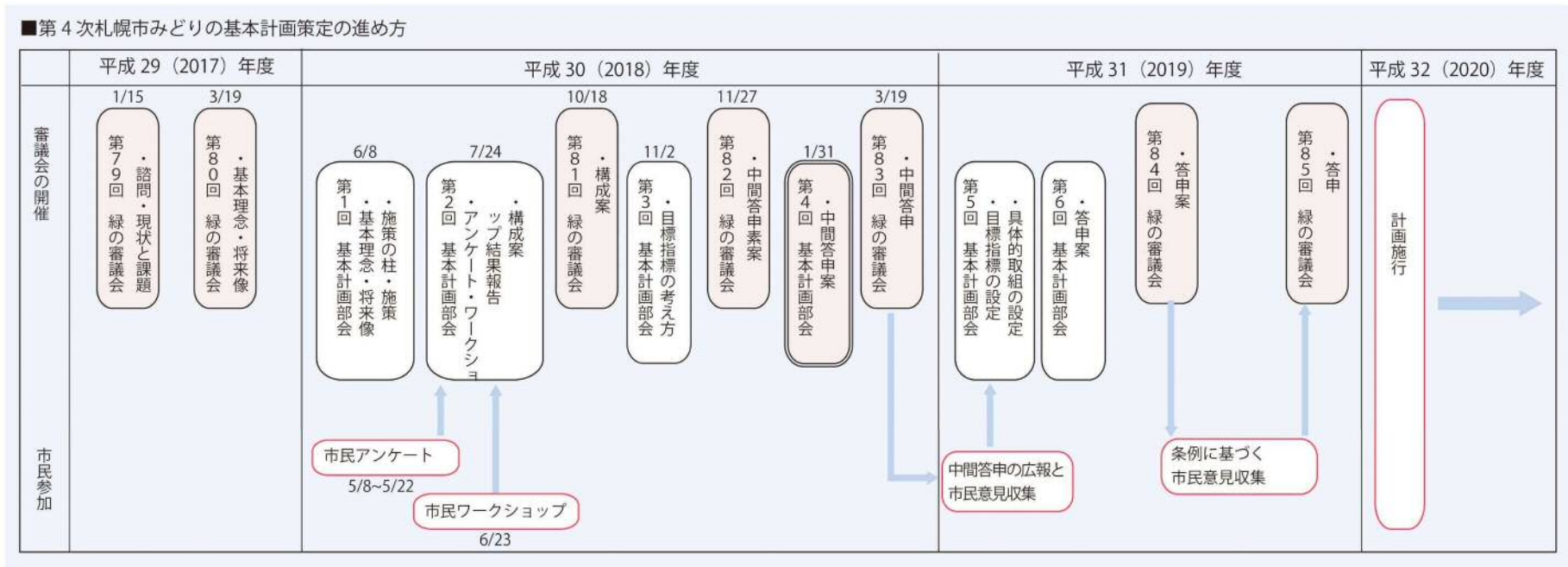


■第4次札幌市みどりの基本計画策定の進め方



■目次

○第4次札幌市みどりの基本計画策定の進め方 P1

○基本理念の再検討 P2

○活動について P3

○将来像について P4

○計画の体系図について P5

○将来像図について P6

○目標・指標について P8

○都心の緑化方針について P9

【本日の主な議題】

- ・基本理念の再検討について
- ・将来像及び将来像図について
- ・目標・指標について
- ・都心の緑化方針について

基本理念の再検討にあたり、これまでの議論を踏まえ事務局案を提示します

＜第82回審議会でのご意見＞

- ・高い理想を持ちながら考えていくという、意思表示はすべき。
- ・すべてを表現することはできないので、魅力的な言葉があるとよい。
- ・子どもや高齢者など誰にでも伝わる言い回しが良い
- ・グリーンシティという言葉は、みどりがあふれたまち、札幌のみどりが国際的に優れていることが伝わる
- ／
- ・リード文と理念の文言の両方に要素を入れすぎるとわかりにくくなる。
- ・SDGsに基づいているという事が伝わるように、「持続可能」は入れる必要がある。
- ・市民に向かって訴えるものがよいため、魅力的な言葉が入っているとよい

＜第81回審議会提示案＞

札幌の魅力であるみどりを大切に、新たな価値を生み出し、みんなに愛され、世界が憧れる持続可能なまちを創っていく

実現しようみんなの手で
人とみどりが輝くさっぽろ

＜第82回審議会提示案＞

市民目線を主眼におく

札幌の魅力資源であるみどりを
知り・伝え・守り・活かし・引き継ごう
多様なみどりと豊かな暮らしが息づく
持続可能なまち さっぽろ

第4次みどりの基本計画で目指すものに主眼をおく

札幌のみどりを守り、つくり、育み、活かして
魅力を高めよう
持続可能なまちづくりを牽引する
さっぽろグリーンライフの創造

世界水準を目指した新たな都市像の発信に主眼をおく

札幌の魅力であるみどりを大切に、
新たな価値を生み出し、みんなに愛されていく
世界に誇れる持続可能なまち
グリーンシティさっぽろ

＜再検討の前提＞

●4つの重視すべき視点を基本理念に取り入れます



- ①札幌の活力を維持していくため、都市の魅力を高めるみどりの空間を、都心を中心に創出し、活用していく視点
- ②人口構造の変化等に伴い市民ニーズが多様化する中、公園緑地に集うことで生まれる、人に優しい地域コミュニティを育む視点
- ③地球環境の保全や生物多様性のベースとなる自然環境を守り、教育の場、ふれあいの場として活用する視点
- ④集約型のまちづくりを行う中で、今ある公園をより一層活用するとともに、まちづくりと連動してみどりのオープンスペースを創出する視点

＜基本理念検討の視点＞

市民の活動を通じて	第4次計画らしさ	まちづくり戦略ビジョン	様々な視点を包含する言葉	市民にとってわかりやすい
<p>『知り、つくり、育み、活かして、魅力を高める』</p> <p>▶「みどりの活動」によって、みどり資源の有効活用を目指すことを表現</p> <p>【審議会のご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「守る、つくる、育てる、活かす」は主体性の高いものであるため、市民との距離を詰める観点から、活動に「知る」「伝える」を加えてもよいのではないかと。 ・例えば「札幌のみどりを守り、つくり、育み、魅力を発信しよう みどりと暮らし続けるまちさっぽろ」 	<p>『新たな価値を生みだし』</p> <p>▶今まで守り育ててきたみどりを守りながら、機能をさらに高め、活用することで、新たな価値を生み出すことを表現</p> <p>【審議会のご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価値は客観的に存在しているのではなく、市民が見出したり、つくりだしたり、選びとっていくという観点が大事。 ・「新たな価値」が改定のキーワードとなる。 	<p>北海道の未来を創造し、世界が憧れるまち</p> <p>札幌・北海道の様々な魅力資源を、一人一人の創造性によって、より磨き上げながら、それを国内及び世界に発信することで、世界との結び付きを強め、投資や人材呼び込むなど、世界が憧れ、活力と躍動感にあふれる、心ときめくまちを実現します。</p> <p>【審議会でのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり戦略ビジョンとの整合が必要。 	<p>『持続可能』</p> <p>▶SDGsの17の目標に通じる「持続可能」を使用することで、国、道の施策との整合を示すとともに、様々な要素を包含した表現とする。</p> <p>【審議会でのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsという言葉があれば、国や道の政策に基づいていることがわかる。 ・SDGsは17の目標があり非常に多義的に定められているため、「持続可能」は入れる必要がある。 	<p>『グリーンシティさっぽろ』</p> <p>▶多様なみどりと豊かな暮らしが息づいている新たな都市像を「グリーンシティさっぽろ」と表現する。</p> <p>【審議会でのご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者など誰にでも伝わる言い回しが良い ・市民に向かって訴えるものがよいため、魅力的な言葉が入っているとよい ・札幌のみどりが国際的に優れていること、みどりがあふれたまちがイメージできる

＜基本理念案＞

みどりを知り・つくり・育み・活かし、
新たな価値を生み出し、まちの魅力を高めよう

持続可能な
グリーンシティさっぽろ

【考え方】

今後10年のみどりづくりを進めるにあたり、SDGs(持続可能な開発目標)など世界的な開発目標の達成を見据えながら、今まで守り育ててきたみどりを、さらに積極的に活用することで、新たな価値を高め、より魅力的な札幌を創造し、未来につなげていくことを表現しています。

「グリーンシティさっぽろ」は、多様なみどりと豊かな暮らしが息づく世界に誇る新たな都市像です。

<第82回審議会でのご意見>

・「守る、つくる、育てる、活かす」は主体性の高いものであるため、市民との距離を詰める観点から、活動に「知る」「伝える」を加えてもよいのではないかと。
 ・活動について、「誰が」「何を」行うのか具体的な内容の補足が必要。



・「守る」と「育てる」の具体的な内容が重複する部分があるため、「育てる」に集約し、「知る」を追加しました。
 ・本計画の対象となる「活動」について、具体的な説明を追加しました。

<言葉の定義について>

【みどりの定義】

みどり

本計画では、札幌における森林、草地、農地、公園緑地、河川や湖沼地のほか、民有地を含めたすべての緑化されている場所（公開空地や壁面緑化を含む）、さらには樹木や草花（コンテナや鉢などに植えられたものも含む）などを言い表す言葉を「みどり」と定義します。

※みどりの中の個別事項を指す場合は、「都市公園」「都市公園の樹木」「河川」「植樹帯」「樹木」「コンテナ花壇」など個別の表現を使うこととします。

みどりのオープンスペース

本計画では、「オープンスペース」のうち、特にみどりによるうるおいのある空間や、植物に関わる人々が交流できる空間を「みどりのオープンスペース」と定義します。

森林、農地、民有地緑地、壁面緑化、樹木、草花など

公園緑地、河川、みどりのある公開空地など

みどりのない屋外広場、屋内の広場空間など

オープンスペース

「オープンスペース」とは、人が自由に立ち入ることができる開放的な広がりをもった空間です。

【計画の対象】

本計画では、定義した「みどり」に加え、活動を計画の対象とします。

みどり

- 森林、草地、農地
- 公園緑地、河川や湖沼地
- 公有地・民有地の緑化（公開空地や壁面緑化を含む）されている場所
- 樹木や草花（コンテナや鉢などに植えられたものも含む）

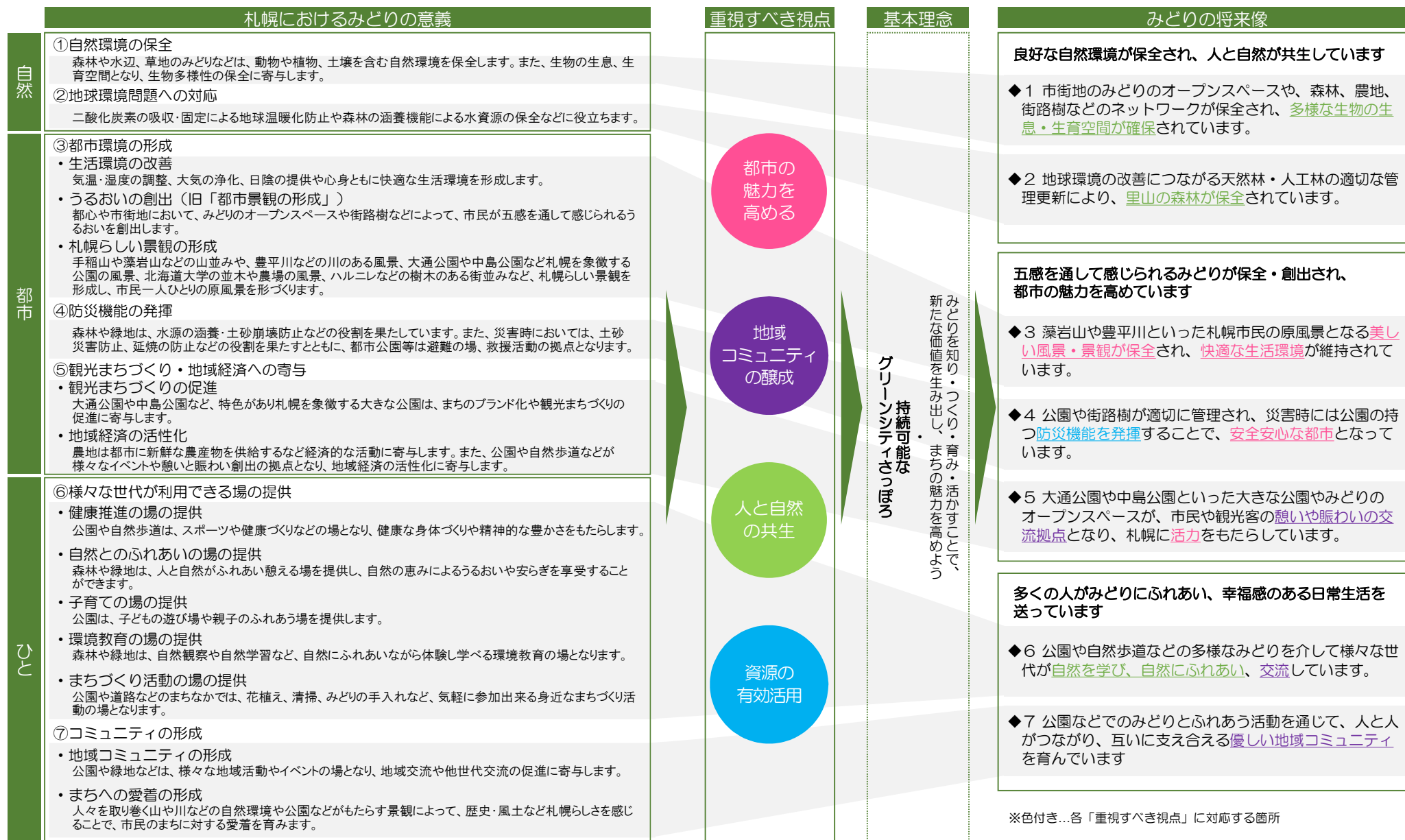
活動

- みどりを“知る”活動 ~ 自然観察会を開催したり参加することでみどりの大切さを学んだり、みどりの意義を普及啓発する活動など
- みどりを“つくる”活動 ~ 植樹活動、花壇やプランターの設置、自宅の庭づくり、開発などとあわせた民間や行政による施設の緑化・みどりのオープンスペースの創出など
- みどりを“育てる”活動 ~ 森林の保全や育樹活動。花壇やプランター、庭などの手入れ、みどりのオープンスペースの維持管理など
- みどりを“活かす”活動 ~ 今ある公園や緑地、森林などを、民間活力の導入などにより、より魅力的に使う工夫をしていくことなど

＜第82回審議会でのご意見＞

- ・将来像の文言がそれぞれの関係を示したものになっていない。
- ・将来像の文言が◆の内容を示すものになっていない。
- ・「ひと」の施策が活動中心であれば、「活動」でもよいのではないか

- ・それぞれの将来像ごとの関係や◆の内容を踏まえ、将来像を修正しました。
- ・基本理念を踏まえ、◆を修正しました。

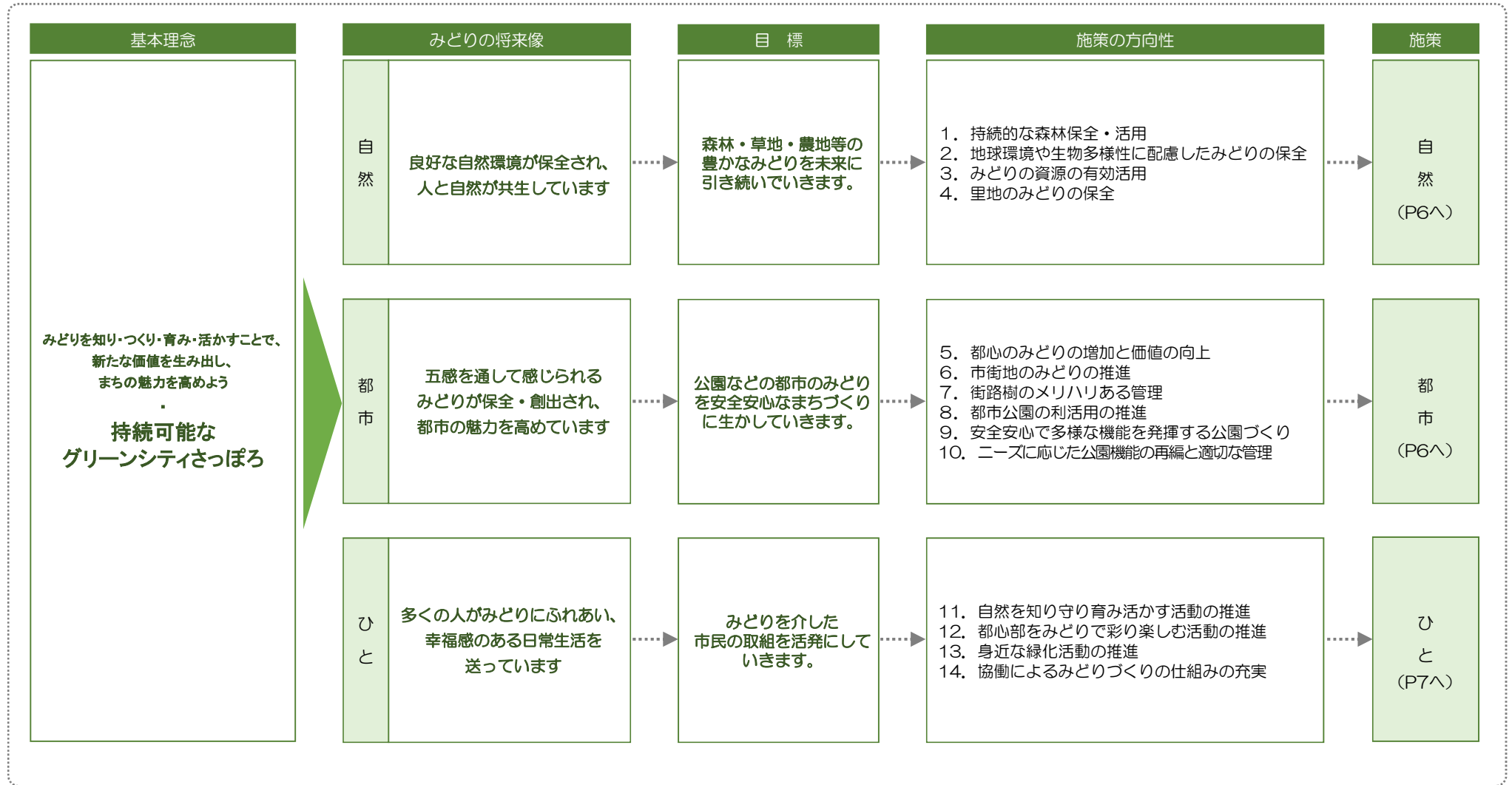


※色付き...各「重視すべき視点」に対応する箇所

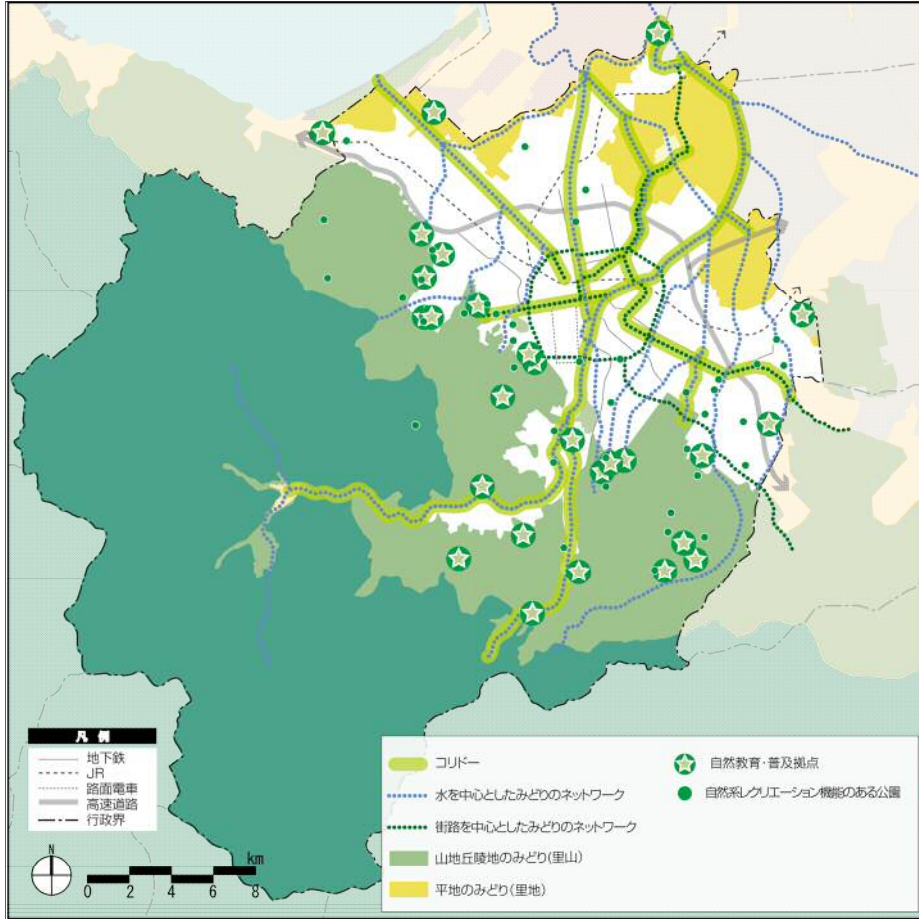
<第82回審議会でのご意見>

・取組の柱はなくてもよいのではないか。将来像ごとに施策を分類するのは苦しいのではないか。
・施策の方向性は、3つのバランスが取れた方がよい。

・計画の体系を修正しました。
・施策の方向性について、活動に関する取組を「ひと」に集約しました。

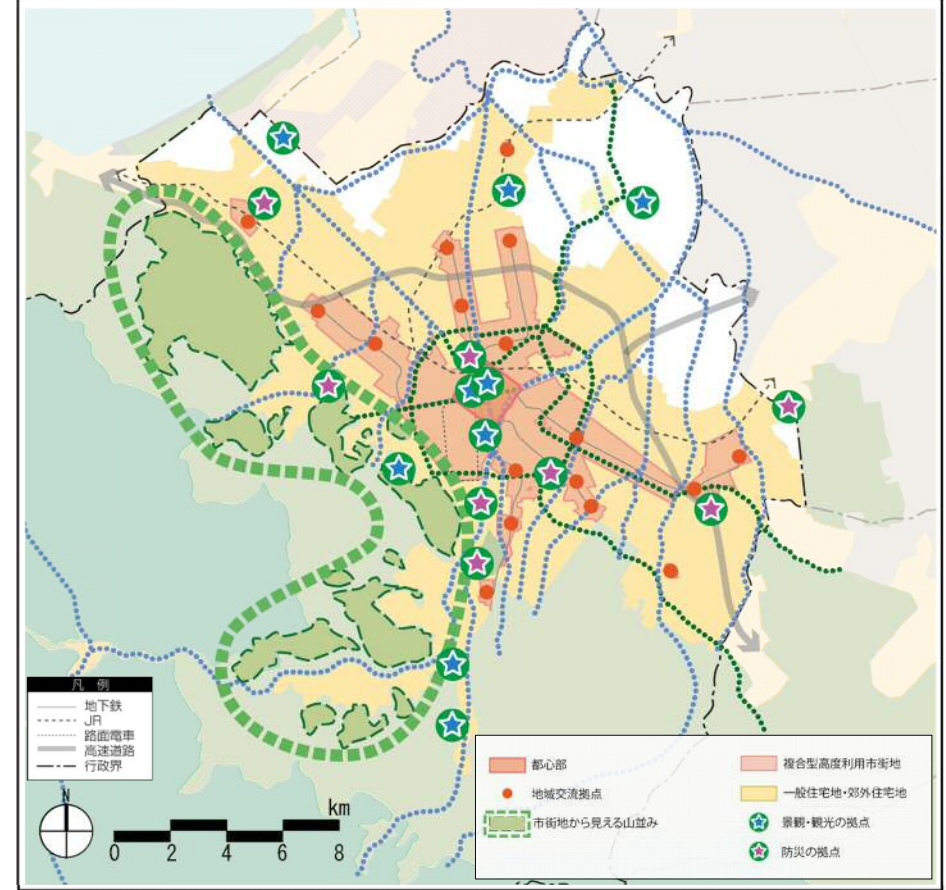


自然



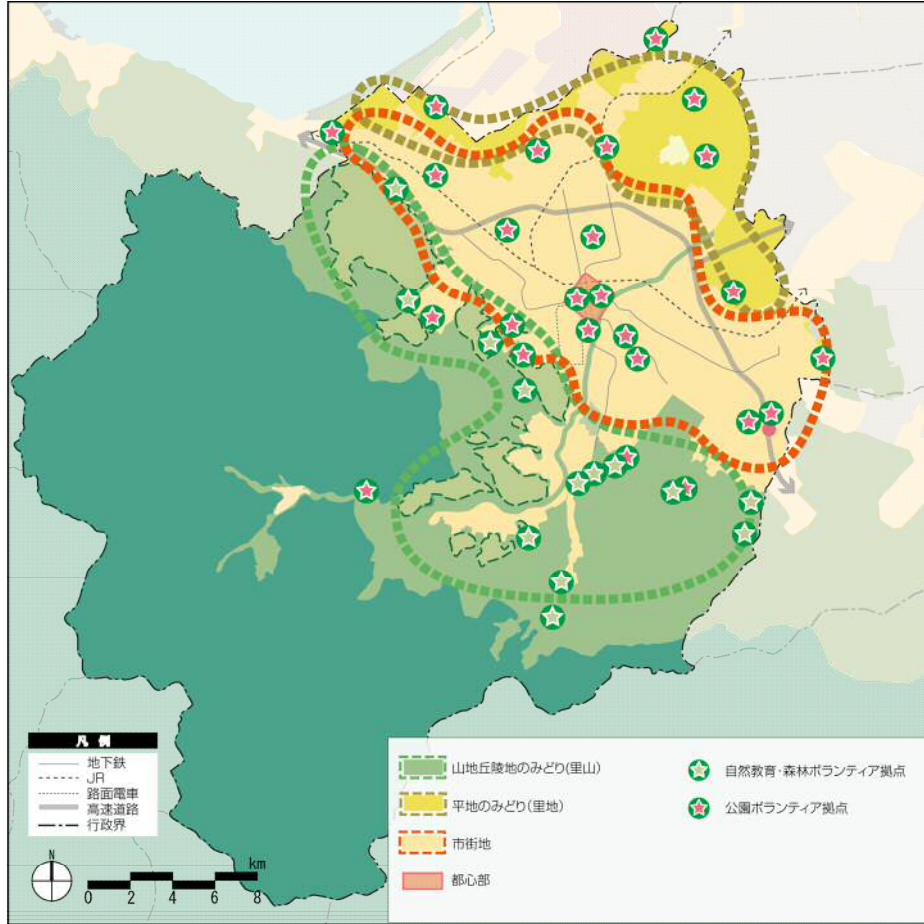
<ul style="list-style-type: none"> コリドー 水を中心としたみどりのネットワーク 街路を中心としたみどりのネットワーク 	<p>市街地のみどりのオープンスペースや、河川、街路樹などのネットワークを維持保全し、生物の生息・生育空間の保全を推進します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 山地丘陵地のみどり(里山) 	<p>天然林・人工林の適切な管理更新により、持続的な森林保全・活用を推進します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 平地のみどり(里地) 	<p>里地の農地や草地の保全に向けた市民活動と連携を図りながら生物の生息・生育空間の保全を支援します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 自然教育・普及拠点 自然系レクリエーション機能のある公園 	<p>人々が自然とふれあいながら学べ、生物多様性や自然の楽しみ方を普及啓発できるよう拠点化について検討します。</p>

都市



<ul style="list-style-type: none"> 都心部 地域交流拠点 	<p>民有地緑化の誘導や、公共施設緑化を推進し、都心部や地域交流拠点のみどりの増加と価値向上を図ります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 市街地から見える山並み 	<p>札幌市民の原風景である市街地から見える山並みを意識した、みどりの景観づくりを推進します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 複合型高度利用市街地 	<p>安全安心に配慮しながら、今あるみどりの充実や他の施設との複合化を図り、みどり豊かな市街地を形成します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 一般住宅地・郊外住宅地 	<p>安全安心に配慮しながら、地域ニーズに応じた機能の再編やメリハリのあるみどりづくりを行います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 景観・観光の拠点 	<p>札幌らしい景観や観光まちづくりへの寄与する公園づくりを行い、都市の魅力向上につなげます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 防災の拠点 	<p>災害に強いまちを目指して、防災機能の充実を図り、防災緑地を形成します。</p>

ひと



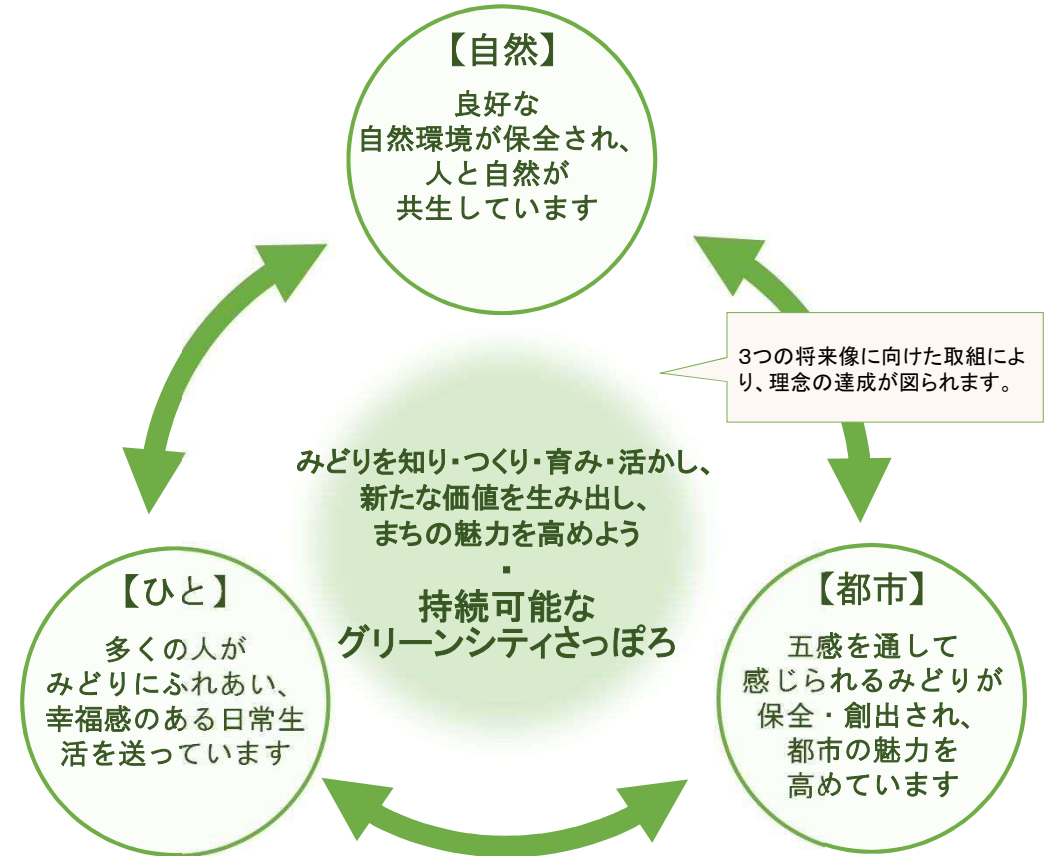
山地丘陵地のみどり(里山)	▶人々が気軽に参加できる活動を通じて、自然を知り育み活かす活動を推進します。
平地のみどり(里地)	▶草地や農地などの自然環境について理解を深めるとともに、市民団体等の保全育成活動を支援します。
市街地	▶自宅の庭や公園、植樹樹など、まちを彩り楽しむボランティア活動を推進します。
都心部	▶市民や企業、教育機関が一体となって、まちを彩り、来街者をおもてなしする緑化活動を推進します。
自然教育・森林ボランティア拠点 公園ボランティア拠点	▶ボランティアや市民の声をとり入れながら、森林、公園ボランティアの拠点化を検討し、都市公園や都市環境林の利活用を促進します。

■基本理念と将来像との関係図について

<第82回審議会でのご意見>

・基本理念の修正とリンクさせながら、関係図を修正するとよい。

・関係図を修正しました。



<第3回部会でのご意見>

- ・基本理念を評価するような成果目標があってもよいのではないか。
- ・成果指標が代表的なものでないため、評価指標の違いがわかりにくい。
- ・将来像を具現化するために、何をやるのかを成果目標に盛り込むとよい。
- ・様々な評価指標を用いて、総合的に将来像が達成できているか評価できるとよい。

- ・将来像を実現するために、対象ごとに目標を設定しました。
- ・評価指標と調査項目から総合的に目標達成を評価します。

基本理念

みどりを知り・つくり・育み・活かすことで、
新たな価値を生み出し、まちの魅力を高めよう

持続可能な
グリーンシティさっぽろ

目 標

<<目標>> 森林・草地・農地等の豊かなみどりを未来に引き継いでいきます

<評価指標>
みどりの量
現況値 (H26) 32,015ha ⇒ (H40) 現況値以上

間伐などの手入れをした都市環境林の面積
10年間で100ha

- <調査項目>
- ・緑被現況調査
 - ・都市環境林整備状況調査
 - ・市内の動植物の分布調査

みどりの将来像

良好な自然環境が保全され、人と自然が共生しています

- ◆1 市街地のみどりのオープンスペースや、森林、農地、街路樹などのネットワークが保全され、**多様な生物の生息・生育空間が確保**されています。
- ◆2 地球環境の改善につながる天然林・人工林の適切な管理更新により、**里山の森林が保全**されています。

<<目標>> 公園などの都市のみどりを安全安心なまちづくりに活かしていきます

<評価指標>
都心部のみどり豊かであると感じている市民の割合
現況値 (H30) 73.7% ⇒ (H40) 現況値以上

公園のバリアフリー化率
・駐車場：現況値 (H30) 57% ⇒ (H32) 60%
・便 所：現況値 (H30) 36% ⇒ (H40) 45%

- <調査項目>
- ・市民アンケート調査 / 公園バリアフリー化実施状況調査
 - ・緑視率調査 / 公園の防災に資する機能配置調査
 - ・利用者数調査

五感を通して感じられるみどりが
保全・創出され、都市の魅力を高めています

- ◆3 藻岩山や豊平川といった札幌市民の原風景となる**美しい風景・景観が保全**され、**快適な生活環境**が維持されています。
- ◆4 **災害時に役立つ公園**や街路樹が適切に管理され、**安全安心な都市**となっています。
- ◆5 大通公園や中島公園といった大きな公園やみどりのオープンスペースが、市民や観光客の**憩いや賑わいの交流拠点**となり、札幌に**活力**をもたらしています。

<<目標>> みどりを介した市民の取組を活発にしていきます

<評価指標>
みどりづくりなどに参加した市民の割合
現況値 (H30) 61.2% ⇒ (H40) 現況値以上

コミュニティ活動に関する公園利用届件数
現況値 (H29) 1,967件 ⇒ (H40) 現況値以上

- <評価項目>
- ・市民アンケート調査 / 公園利用届分類調査

多くの方がみどりにふれあい、
幸福感のある日常生活を送っています

- ◆6 公園や自然歩道などの多様なみどりを介して様々な世代が**自然を学び、自然にふれあい、交流**しています。
- ◆7 公園などでのみどりとふれあう活動を通じて、人と人がつながり、互いに支え合える**優しい地域コミュニティ**を育てています

自然

都市

ひと

※色付き...各「重視すべき視点」に対応する箇所

都心の緑化方針（案）

中間答申案
P70~74

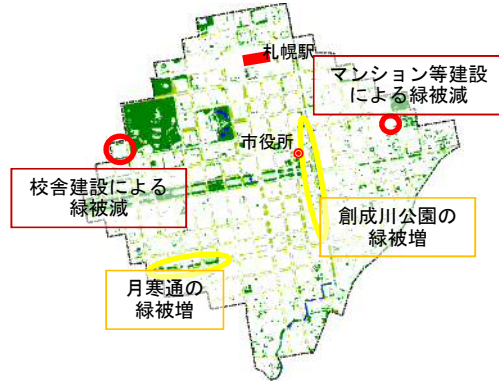
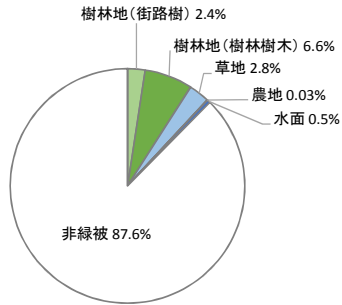
第4次札幌市みどりの基本計画では、都心部の緑化を推進するため、企業や市民、行政が一体となって緑化を進められるよう、都心の緑化の方針(案)を提案します。

■方針の前提条件

都心の緑被率の現状

札幌都心部の近年の緑被率は、平成26年度調査では約12.4%で、平成19年調査より0.4%の増加となっています。樹林率については、9.1%で約0.2%の増加となりました。増加の要因は創成川公園の造成や月寒通の緑被増、減少の要因は校舎やマンション棟の建設による緑被減となっています。

■H26(2014) 都心部の緑被率 (12.4%)

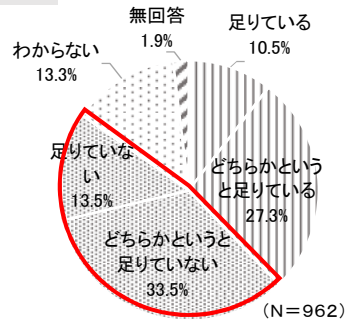


市民アンケート〔平成30年〕

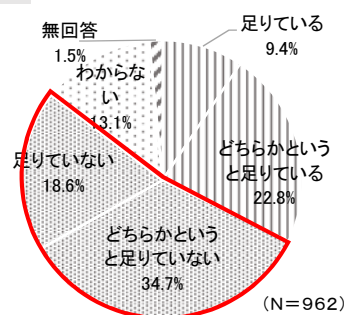
札幌のみどりで不足していることとして、「公園の再整備と機能の見直し」(34.6%)、「市民のニーズに対応した公園の充実」(30.6%)、「札幌の気候・歴史・風土に合った魅力的な景観の保全と創出」(26.9%)に次いで、「**都心の施設(建物)のみどりの充実**」(24.2%)が挙げられている。

また、都心の公共施設の緑化についての設問に対しては、「**足りていない**」「**どちらかという**と足りていない****」が約**47%**を占め(グラフ1)、民間施設については、約**53%**と半数以上であった(グラフ2)。

グラフ1 都心の公共施設の緑化の充足



グラフ2 都心の民間施設の緑化の充足



市民ワークショップ〔平成30年〕

市民に札幌のみどりの印象について「**まちなかのみどりが少ない**」「**都心部のみどりが少なく、心がさびれる**」「**都心の樹木のバランスが悪い**」などの意見があった。

■都心部のみどりづくりの現状

札幌市みどりの保全と創出に関する条例〔平成13年制定〕 (建設局みどりの推進部)

条例に基づき、「緑保全創出地域制度」があり、1,000㎡以上の敷地の建築物や工作物の建設などでは、緑化等が義務づけられている。

保全創出地域種別	許可基準指標	■地域種別と許可基準 ※準工業地域は、居住系と業務系が混在	
		許可基準	用途地域
居住系地域	緑化率	20%以上	住居系用途地域
業務系地域		10%以上	商業地域、工業地域、工業専用地域

第2次都心まちづくり計画〔平成28年〕(みどり関連抜粋) (まちづくり政策局 都心まちづくり推進室)

都心まちづくりの戦略

北海道らしい豊かなみどりや地球にやさしい環境を守り育てる持続可能なまちの実現

戦略推進のための施策

北海道・札幌を象徴する豊かなみどりを感じる空間の創出・拡充



さっぽろ都心みどりのまちづくり助成制度

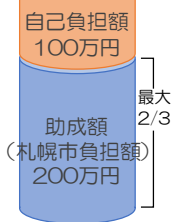
(建設局みどりの推進部)

事業者が都心部で行う4つの緑化手法を対象とし、緑化費用の3分の2まで助成する制度があります。

■対象となる事業

緑化種別	定義	指定面積
空地緑化	公道に面する敷地内の地上部での緑化	10㎡以上
壁面緑化	建築物外壁面での緑化	5㎡以上
屋上緑化	建築物の屋上・屋根での緑化	10㎡以上
室内緑化	建築物内部での緑化	5㎡以上

助成対象経費が300万円の場合



多層階にみどりを配置した多様な緑化のイメージ



1年を通じてみどりを感じられる屋内空間のイメージ

＜都心の緑化方針(案)＞

○公共施設の緑化の推進

今後の建替えや新築が予定されている公共施設について、みどりに囲まれたオープンスペースの創出や、壁面緑化、屋上緑化、屋内緑化など、うるおいある空間を創出します。

○民有地緑化の推進

・民有地緑化への助成

都心部での開発や再整備に合わせてみどり豊かな空間創出を推進するべく、民有地において、みどりに囲まれたオープンスペースの創出や、壁面緑化、屋上緑化、屋内緑地などを含めた緑化を支援します。

・民有地の優良事例の紹介

都心部での緑化活動を促進に向けて、具体的な計画の参考としてもらうために優良事例を紹介します。

○都心のみどりの景観の向上

札幌の気候特性に対応したみどりのオープンスペースの充実を図るとともに、樹木の雪景色を見せるなど積雪寒冷地ならではの景観を意識したみどりづくりを推進します。

札幌駅交流拠点においては、みどり豊かで快適な屋外・屋内環境を形成していきます。



また創成川通周辺では、川を挟んで東西エリアが一体的にみどりが感じられる空間を形成します。

○他部局（特に都市計画部門）との連携


民有地緑化を推進するためのインセンティブについて、各種都市計画制度の活用や助成金等の支援を行うなど、他部局との連携をはかり、公開空地などの緑化を進め、様々な場面で気運を高めています。

＜軸やエリアごとの緑化方針(案)＞（位置はP11方針図参照）




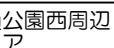


■緑地と一体となったみどりの軸の方針

	関連計画における位置づけ	緑化の方針
はぐくみの軸 	<ul style="list-style-type: none"> ●大通公園を中心に南北の両街区とのパブリックスペースや回遊空間、みどりの連続性を生み出すことによる、レガシーにふさわしい象徴性の強化 ●大通公園及びその沿道周辺を札幌を象徴するレガシーとして、次の時代につなげていくための検討 ●大通公園を中心とする「はぐくみの軸」形成に関わるビジョンの検討と、それを踏まえた地区計画・景観計画重点区域の検討 ●土地利用更新等を通じたみどりの強化、回遊空間の強化に伴い、創成川以西・以東の連続性を向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・空地活用や民間開発誘導と連動し、大通東西のみどりの連続性を向上させる骨格となる緑化の推進 ・大通公園の隣接街区では、建物の更新に合わせた、憩い交流し滞留できる大通公園と一体となった緑化の推進
つながりの軸 	<ul style="list-style-type: none"> ●（創成川周辺の）みどりや水辺環境と呼応する良質で落ち着きのある回遊環境の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・創成川公園を軸とした水とみどりのネットワークの強化 ・創成川公園の隣接街区では、建物の更新に合わせた、憩い交流し滞留できる創成川の潤いある空間を取り込んだ緑化の推進

■街路と一体となったみどりの軸の方針

にぎわいの軸 うけつぎの軸 いとなみの軸 	<ul style="list-style-type: none"> ●札幌の玄関口からつながる目抜き通りとして、北海道・札幌らしいみどりの景観と活力・にぎわいを感じることができる沿道の街並みを備えた軸空間の形成 ●旧永山武四郎邸、旧三菱鉱業寮、永山記念公園の改修整備に伴うパブリックスペースの強化とその活用 	それぞれの軸の特性を生かした街路樹の育成と沿道緑化の推進
---	--	------------------------------

■エリアごとの方針

	関連計画における位置づけ	緑化の方針
札幌駅交流拠点 	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー供給拠点の整備やみどり豊かな空間の形成等、環境・防災性能に優れたまちづくりの展開 ●道路などの公有地のほか、民間開発に合わせて質の高いみどりを確保するなど、多様な緑化空間の整備により、都心のみどりのネットワークを形成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みどり豊かで快適な屋外・屋内環境の形成 ・札幌の玄関口として、顔となる質の高い緑化の推進
大通・創世交流拠点 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光・交流資源を活かした空間・にぎわいの連鎖・連携 	札幌都心における象徴的な都市文化交流拠点にふさわしい質の高い緑の保全と緑化の推進
都心強化先導エリア 	<ul style="list-style-type: none"> ●沿道と一体となった象徴的な空間形成の推進 ●2つの交流拠点における札幌の顔となる都市空間の形成 ●ユニバーサルデザインに配慮した移動空間、滞留空間を官民の連携を通じて創出し、市民、来街者が安全・安心に過ごせる成熟社会に対応した空間を形成 	民間開発誘導と連動した札幌都心の象徴的な都市空間を形成する質の高い緑化の推進
大通公園西周辺エリア 	<ul style="list-style-type: none"> ●植物園や大通公園、知事公館などの拠点間を潤いのある街路空間で繋ぐことで、歩いて廻れるネットワークを強化 ●民有敷地内にもポケットパークなどを整備し、ゆとりと潤いのある環境整備 	道路事業や建物の更新に合わせた緑化や滞留広場の確保による植物園・大通公園・知事公館などをつなぐみどりの周遊ネットワークの強化
都心商業エリア・すすきのエリア 	<ul style="list-style-type: none"> ●街への愛着と誇りを生み出す街並み・サイン・植栽などのデザインの創造 	民間開発誘導と連動した緑化や沿道植栽デザインの向上などまちを彩る緑化の推進
創成イーストエリア（北・南） 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の観光資源を中心に、国内外からの来街者を受け入れるおもてなしのあるまちづくりの推進 	公園未充足エリアであることを踏まえ、空地活用や民間開発誘導による憩いや交流のための滞留空間確保に連動した緑地整備と緑化の推進

<都心の緑化方針図>

【札幌駅交流拠点】
・みどり豊かで快適な屋外・屋内環境の形成
・札幌の玄関口として、顔となる質の高い緑化の推進

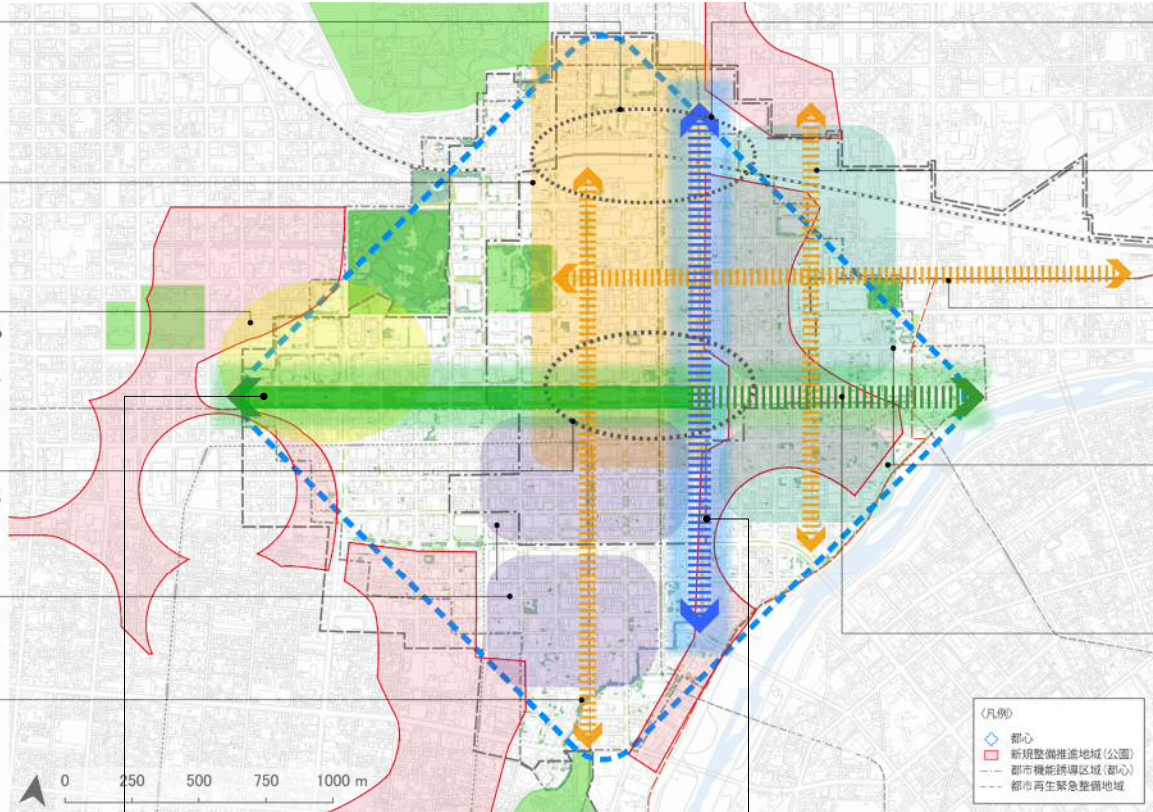
【都心強化先導エリア】
民間開発誘導と連動した札幌都心の象徴的な都市空間を形成する質の高い緑化の推進

【大通公園西周辺エリア】
道路事業や建物の更新に合わせた緑化や滞留広場の確保による植物園・大通公園・知事公館などをつなぐみどりの周遊ネットワークの強化

【大通・創世交流拠点】
札幌都心における象徴的な都市文化交流拠点にふさわしい質の高い緑の保全と緑化の推進

【都心商業エリア・すすきのエリア】
民間開発誘導と連動した緑化や沿道植栽デザインの向上など街を彩る緑化の推進

【にぎわいの軸】
札幌を代表する目抜き通りの景観を彩る街路樹の育成と沿道緑化の推進



【つながりの軸】
創成川公園を軸とした水とみどりのネットワークの強化
建物の更新に合わせた、憩い交流し滞留できる創成川の潤いある空間を取り込んだ緑化の推進

【いとなみの軸】
沿道と一体的な街並みを形成する緑化の推進

【うけつぎの軸】
歴史資源と調和した街並みを形成する緑の保全と緑化の推進

【創成イーストエリア】
公園未充足エリアであることを踏まえ、空地活用や民間開発誘導による憩いや交流のための滞留空間確保に連動した緑地整備と緑化の推進

【はぐくみの軸】
空地活用や民間開発誘導と連動し、大通東西のみどりの連続性を向上させる骨格となる緑化の推進
建物の更新に合わせた、憩い交流し滞留できる大通公園と一体となった緑化の推進

<はぐくみの軸(大通公園)イメージ>

緑地と一体的な民有地・公共施設の緑化の推進

室内緑化の推進

まちを彩る緑化の推進

みどりの周遊ネットワーク

山並みなど遠景となるみどりへの配慮

ボリュームのある街路樹の育成

屋上緑化・屋上広場緑化の推進

壁面緑化の推進

ポケットパーク（滞留広場）の緑化・ボリュームのある緑化の推進

<つながりの軸(創成川)イメージ>

緑地と一体的な民有地・公共施設の緑化の推進

室内緑化の推進

みどりの周遊ネットワーク

ピスタなどを形成するみどりへの配慮

屋上緑化・屋上広場緑化の推進

ポケットパーク（滞留広場）の緑化・ボリュームのある緑化の推進
まちを彩る緑化の推進

壁面緑化の推進

ボリュームのある街路樹の育成